

## 会 議 録

会議名 (審議会等名)		令和2年度第3回相模原市入札監視委員会		
事務局 (担当課)		契約課 電話042-769-8217 (直通)		
開催日時		令和2年12月7日(月) 午前9時30分～11時30分		
開催場所		相模原市役所 本庁舎第2別館3階 第3委員会室		
出席者	委員	4人(別紙のとおり)		
	その他	0人		
	事務局	18人(契約課長、技術監理課長 他16人)		
公開の可否		<input type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可 <input checked="" type="checkbox"/> 一部不可	傍聴者数	0人
公開不可・一部不可の場合は、その理由		法人に関する情報又は個人の当該事業に関する情報であって、公にすることにより当該法人等の権利、競争上の地位その他正当な利益を害する恐れがあるため		
会議次第		<p>1 開会</p> <p>2 議題</p> <p>(1) 入札契約手続の運用状況等について</p> <p>(2) 抽出事案の審議について【非公開】</p> <p>① 市道苦久保・若葉台イチョウ通り若葉台歩道橋修繕耐震補強工事</p> <p>② 公共下水道第72-2処理分区污水管更新工事</p> <p>③ 市立相武台小学校・市立桜台小学校トイレ改造機械設備工事</p> <p>④ 市営田名塩田団地2号棟屋上防水改修工事</p> <p>⑤ 市道篠原新和田災害復旧工事</p>		

## 審 議 経 過

主な内容は次のとおり。(○は委員の発言、●は事務局の発言)

### 1 開 会

### 2 議 題

#### (1) 入札契約手続きの運用状況等について

事務局から、令和2年7月から9月までの入札契約手続きの運用状況等について説明した。

○総合評価方式の入札について、入札金額が低い業者が落札できていない逆転現象も生じているが、応札者は他者がどのくらいの評価点をもっているかは把握しているものなのか。(梶田委員)

●入札結果とともに、各業者の評価値や評価点の内訳が分かる評価調書を公開しているため、企業の社会性や信頼性など固定された評価項目については、把握可能だが、技術者についての配点項目については、他者がどのような技術者を配置するかによって点数が変わる部分もあるため、全ては把握することはできない。

○災害復旧工事について、入札辞退が目立つが、業者にとって災害復旧工事は手間がかかるため、応札意欲が少ない工事なのか。(細田委員長)

●市としては進めていかないといけないが、業者としては危険が伴うことや、法面の専門業者の手配、現場の状況が変わりやすいため工期延長となるリスクがあるなど、受注意欲は通常の工事と比べ低いと推察される。

○業者としては応札金額について無理はしないが、予定価格周辺で落札できればと良いという考えがあるかもしれない。また7月から9月という発注時期についても、業者の手持ちが多い時期であるため落札率が高くなる傾向があるという認識でよろしいか。(細田委員長)

●はい。

○37番と38番の総合評価方式の案件で失格になっている業者があるが、理由はなぜか。(川合委員)

●いずれも下水道の工事となっているが、いずれも受注意欲は高く、各業者は低価格で応札していると推察する。失格となる金額については、各応札者の入札状況によって変化するが、今回は予定価格以下で調査基準価格の98%の範囲でその範囲の低い額から5割の業者の平均金額の98%をした数値が失格基準金額となる。そのため、他の業者と比べ応札金額が離れていると失格となる。

(2) 抽出事案の審議について【非公開】

- ① 市道苦久保・若葉台イチョウ通り若葉台歩道橋修繕耐震補強工事
- ② 公共下水道第72-2処理分区污水管更新工事
- ③ 市立相武台小学校・市立桜台小学校トイレ改造機械設備工事
- ④ 市営田名塩田団地2号棟屋上防水改修工事
- ⑤ 市道篠原新和田災害復旧工事

法人に関する情報又は個人の当該事業に関する情報であって、公にすることにより当該法人等の権利、競争上の地位その他正当な利益を害する恐れがあるため、内容非公開。

相模原市入札監視委員会委員出欠席名簿

	氏 名	所 属 等	備 考	出欠席
1	梶田 佳孝	東海大学 土木工学科長		出席
2	川合 きり恵	弁護士		出席
3	下島 康史	桜美林大学 ビジネスマネジメント学群 准教授		出席
4	舟戸 麻衣	公認会計士・税理士		欠席
5	細田 孝一	神奈川大学 法学部教授	委員長	出席